



地区支部だより

2024 年 9 月発行

2024 年度 第一支部地区メンバー



支部長：北川有紀
滋賀医科大学
医学部附属病院



副支部長：齊藤智美
琵琶湖大橋病院



書記：村田直樹
滋賀里病院



会計：岡野里子
膳所すこやか相談所



広報：森田美砂
大津赤十字病院

滋賀県看護協会第一地区支部活動におきまして 格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。2024 年度は支部長、副支部長、会計の 3 名の支部役員が新規交替となりました。支部役員一同不慣れではありますが、「つなぐ地区支部活動」を目指し、皆様のご意見、ご協力を頂きながら取り組んで参りたいと考えております。どうぞよろしくお願い致します。

第 1 回地区支部集会および研修会 ～2024 年 7 月 13 日 市立大津市民病院～

協会員 47 名のご出席のもと、第 1 回支部総会および研修会を行いました。草野とし子滋賀県看護協会長をお招きし、看護協会の動向と令和 6 年度の重点事業についてお話し頂きました。その中で、「地域看護力の強化」「看護職等の確保・定着」など、地区支部の役割と、今年度の活動方針を確認いたしました。また研修会は 4 名の看護協会員の方々から、令和 6 年 1 月の能登半島地震における災害支援活動の実際についてご報告いただきました。真冬の災害発生であることに加え、土地柄気候条件が厳しい中で取り組まれた活動は、慣れない土地や支援体制下であろうと、多職種多機関との連携を図りながら個々の持つ看護の力を最大限に発揮された内容であり、聴講者一同大きな感銘を受けました。



また看護管理者からは、現地の情報が不明瞭な中で支援を送り出すことへの不安と責任を痛切に感じていたとお話を伺うこともありました。研修会後のアンケート結果からは「このような体験を共有させてもらえてよかった。」「普段の看護から備えておく必要がある。」など、防災意識の向上や明日からの看護に役立てようとする多くの感想やご意見がありました。

看護ネットの活動について

令和 6 年度は、大津圏域 7 ブロックで開催される多職種連携の研修会について、看護ネットからも大津圏域 15 病院へご案内し、医療と地域をつなぐ活動をさせていただくことになりました。各ブロックの研修会には、地域でご活躍されている多職種の方々に参加されています。多職種の視点から地域との課題やニーズを共有し、より良い関係を築くための機会となればと思います。ぜひ、ご参加くださいますようよろしくお願い致します。

2024年度 大津圏域各ブロック研修会開催案内

*開催日は変更となる可能性があります

開催予定日	保健福祉ブロック チーム名	タイトル
2024年11月28日	志賀ブロック OKミーティング	「ヤングケアラーについて」(在宅療養に及ぼす影響について)
2024年10月24日	北部ブロック ANKあんしんネット堅田	「サイ五郎さんちの人生会議」～対話カードで実践してみよう～
2024年11月21日	中北部ブロック ひえい在宅療養応援団	「ACPいつ聞く? どう聞く? どう受け止める?」
2024年12月14日	中ブロック NAKATA-REN	「ACPについて～もしバナゲームを活用し多職種で考える」
2025年2月	中南部ブロック チーム膳所石山	検討中
2025年2月	南部ブロック チーム洗堰	「お薬について」
2025年1月	東部ブロック チーム勢多	検討中

委員のおしごと紹介：大津市のすこやか相談所



皆様こんにちは。第1地区支部会計委員の岡です。
今回は大津市のすこやか相談所についてご紹介させていただきます。
大津市内には7か所のすこやか相談所があります。

市民の方が健康でいきいきと暮らせるまちづくりをめざして、
学区担当保健師やヘルスアドバイザー（看護職）が常駐、新生児訪問を
担う助産師も勤務しており、赤ちゃんから高齢者までの健康に関する相談
を受け付けています。必要に応じて、自宅を訪問したり、来所や電話での
相談をお受けしたりしています。

また、地域の団体などに健康づくりに関する出前講座も行っています。

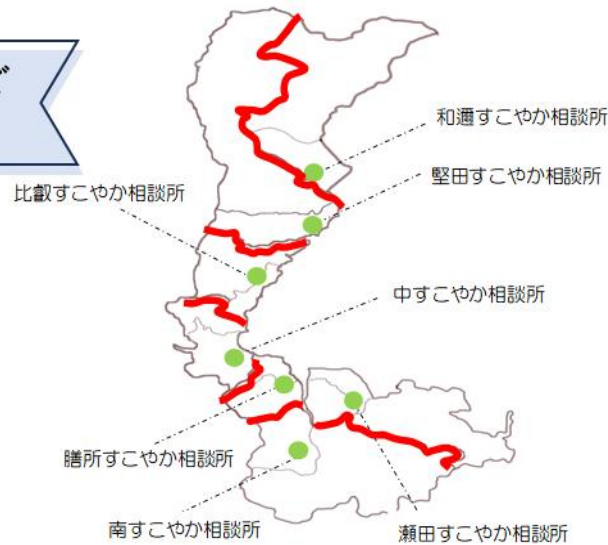


膳所すこやか相談所



相談室

すこやか相談所で行っている事業



母子の健康に関すること

- ・ 育児相談、計測
- ・ 母子健康手帳交付
- ・ 新生児、乳幼児訪問
- ・ 母子健康教育 など

高齢者の健康に関すること

- ・ 健康相談
- ・ 出張健康講座、介護予防講座
- ・ こころの健康相談
- ・ 生活習慣病の保健指導 など

健康作りの啓発

「すこやかだより」を
年に数回発行し、
自治会回覧や関係機関に
設置を依頼、配布



すこやか相談所と各部署との連携

すこやか相談所は、大津市保健所保健総務課に所属し、市民の方の身近な場所で支援が実施できるよう
地域に配置されています。小学校区単位で地域を担当しているため、個別事例から地域課題を把握し、
地域づくりへと繋がるよう日々活動しています。

保健所には他にも感染症対策や精神保健、難病対策を担当する保健予防課や、乳幼児健診や伴走型支援の
事業担当である母子保健課、大津市特定健診や各種がん検診の事業担当である健康推進課等があり、
各事業担当課とも連携しています。また、各すこやか相談所に併設されている高齢者の総合相談窓口である
地域包括支援センターや、その他大津市役所内の各部署とも必要に応じて連携しています。

医療機関との連携

妊産婦やハイリスク児、難病や精神疾患をお持ちの方等、地域で生活する際に支援が必要な方について
医療機関と連携を図りながら支援しています。



地区支部便りは、滋賀県看護協会ホームページにも掲載しています。